

# 磐梯山

## ○概況

火山活動は穏やかに経過しました。

山体北側火口壁の噴気の状態に大きな変化はみられませんでした。

## 地震活動の状況

火山性地震の月合計回数は 31 回とやや増加しましたが、地震活動は引き続き少ない状態が続いています (5 月 7 回)。

火山性微動が 19 日に 1 回 (継続時間 33 秒) 観測されましたが、その後、地震回数の増加などありませんでした (5 月 なし)。

モホ面付近 (深さ 30km 前後) が震源とみられる低周波地震は観測されませんでした (5 月 1 回)。

## 噴気活動の状況

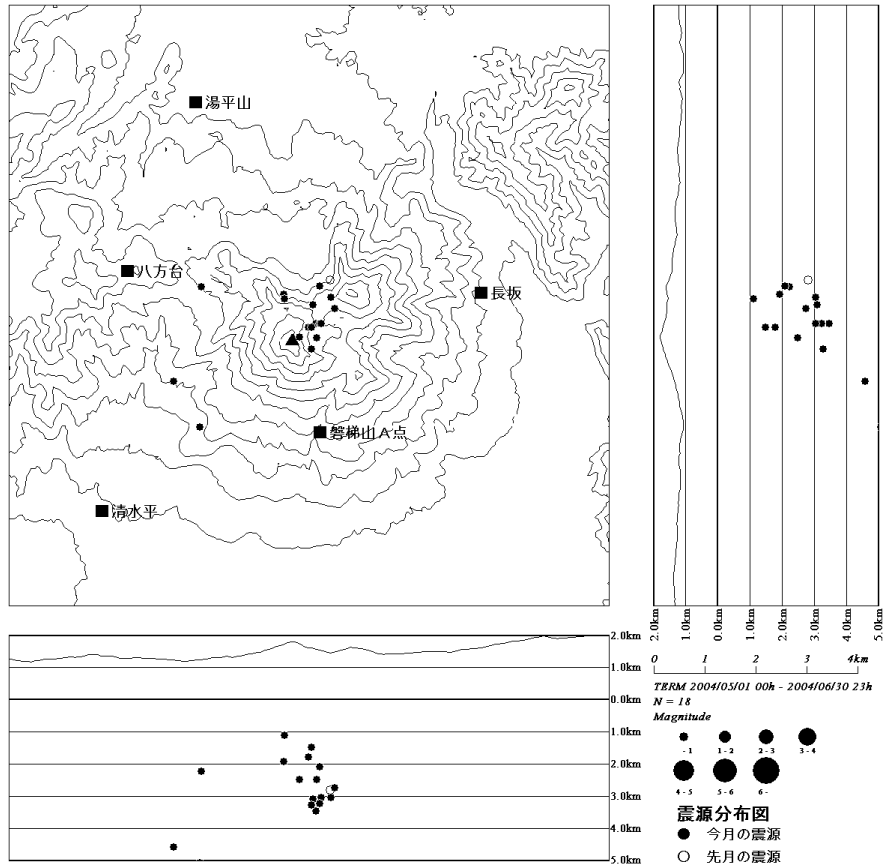
遠望観測 (監視カメラ) による、山体北側火口壁の噴気の高さは、22 日と 23 日に 50m を観測しましたが、大きな変化はみられませんでした。

## 地殻変動活動の状況

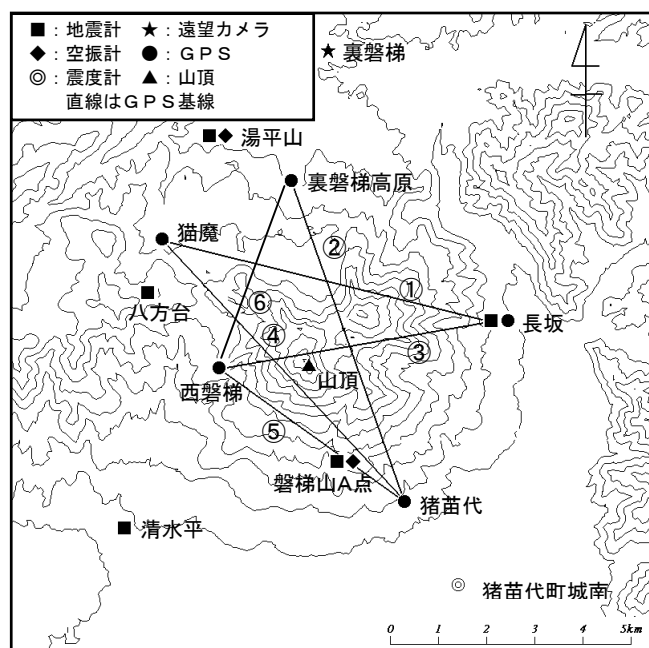
GPS による観測では、火山活動によると考えられる変化はみられませんでした。

## 現地観測の状況

6 月 1 日、2 日に現地観測を行ないました。その結果、噴気・地熱地帯などの状況に大きな変化はみられませんでした。



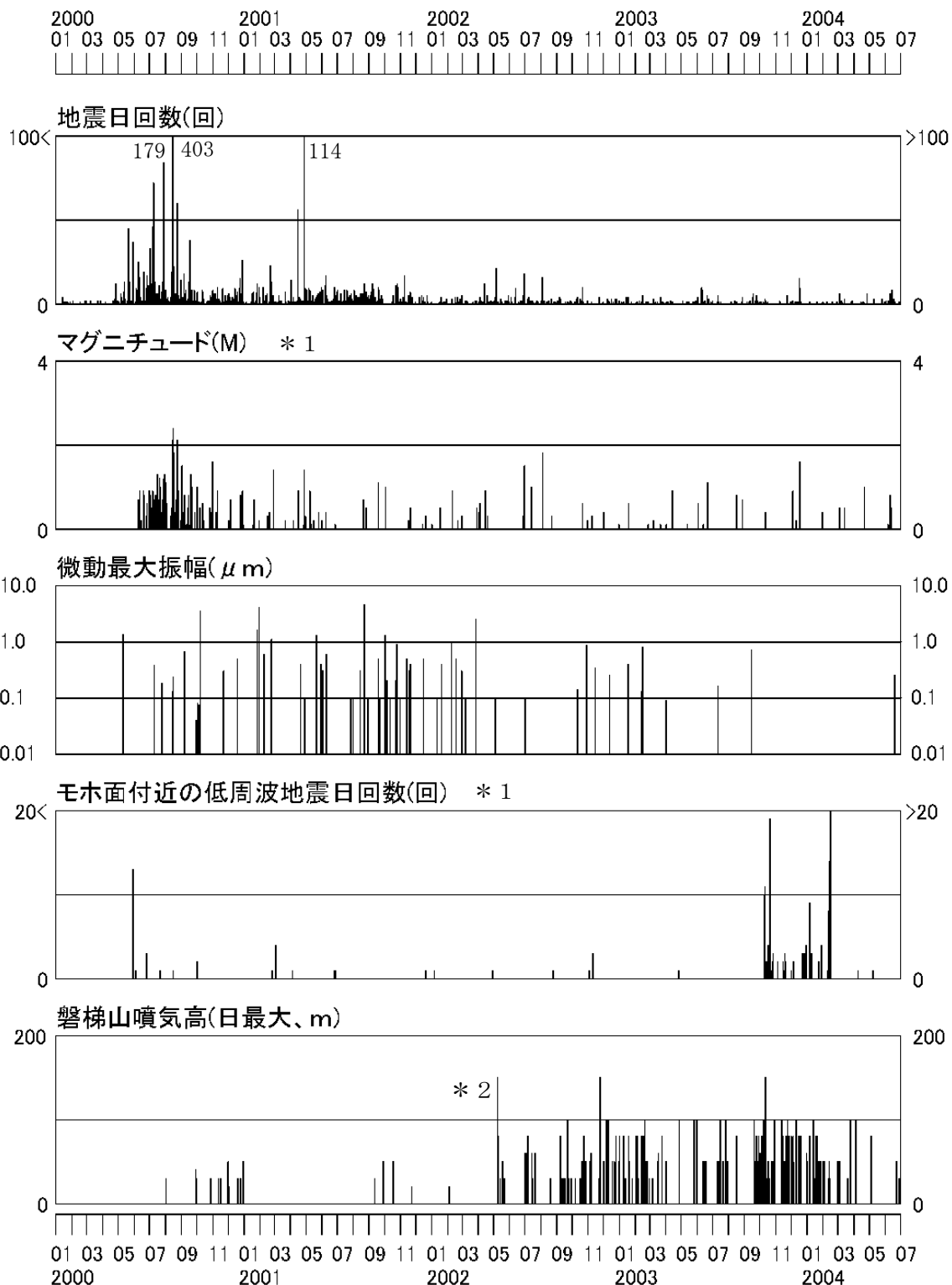
磐梯山震源分布図(2004. 5. 1~2004. 6. 30)



磐梯山火山観測点配置図

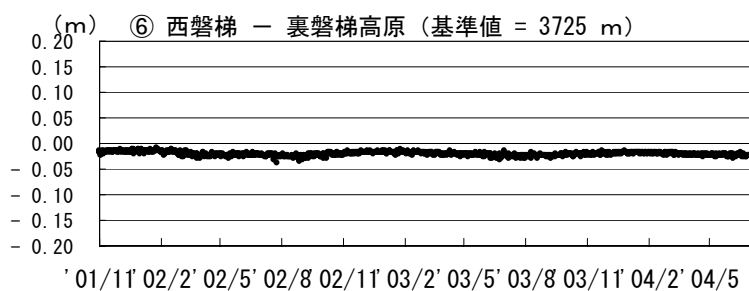
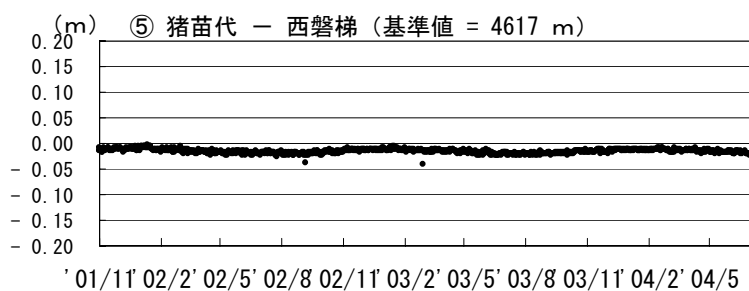
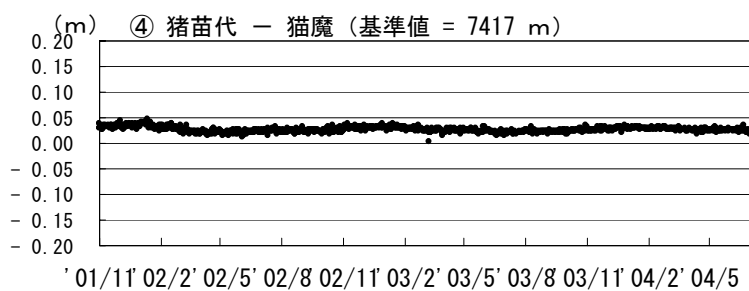
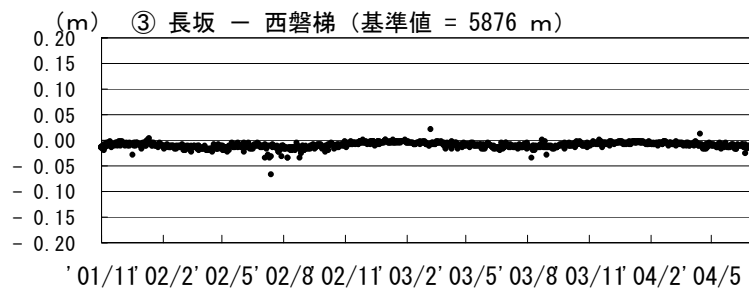
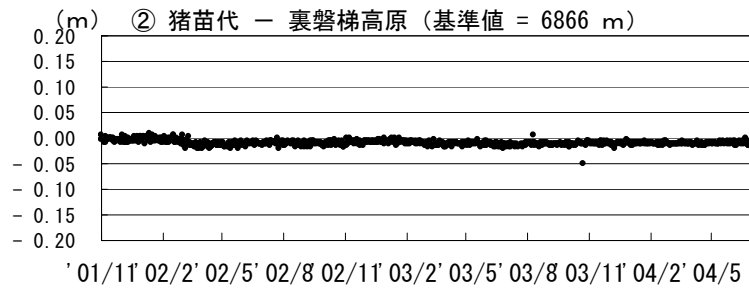
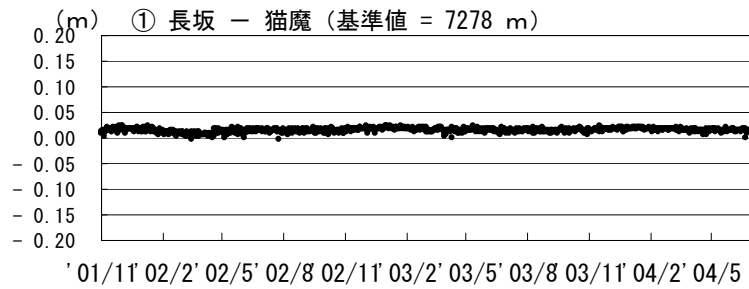
# 磐梯山 活動一覽

2000/01/01～2004/06/30



\* 1 東北大学、独立行政法人防災科学技術研究所、及び気象庁のデータを基に作成しています。

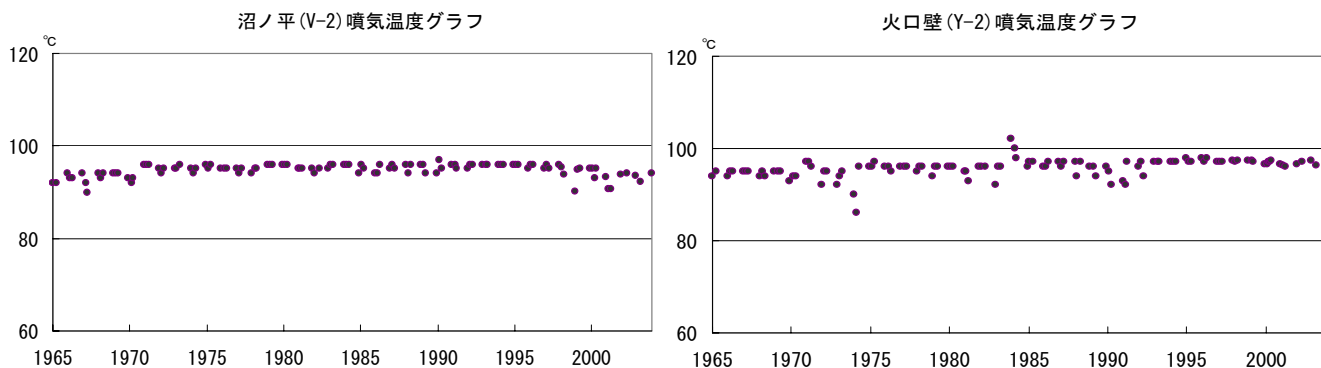
\* 2 2002年2月以前は定時及び随時観測データ。2002年3月以後は収録データにより全時間を精査。



GPS 基線長変化図 (2002.1~2004.6)

**現地観測の状況**

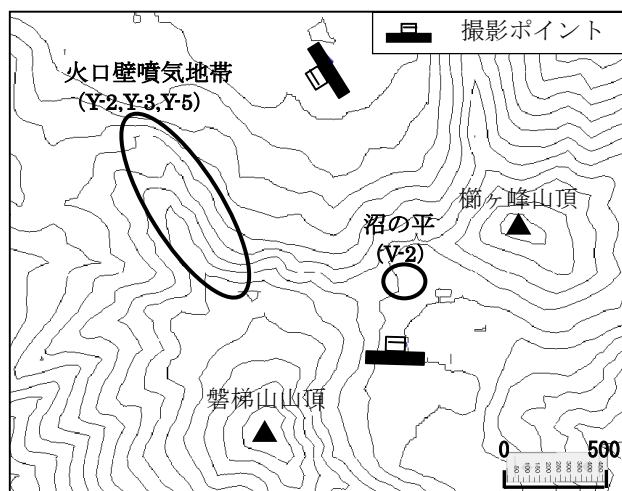
6月1日、2日に現地観測を実施しました。その結果、噴気・地熱地帯などの状況に変化はありませんでした。



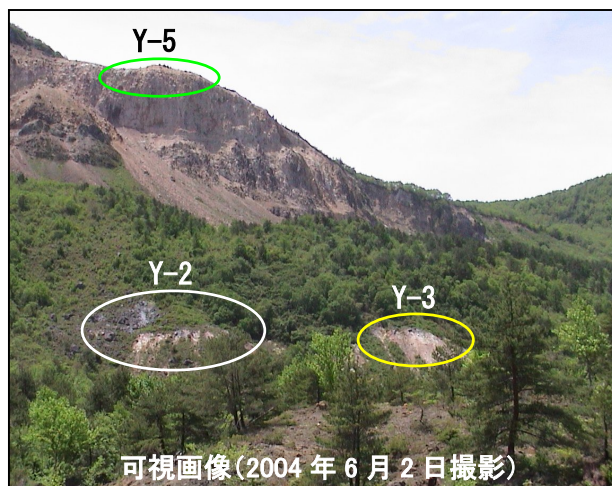
沼ノ平 (V-2) と火口壁 (Y-2) の噴気温度変化

(データ期間：1965年7月～2004年6月)

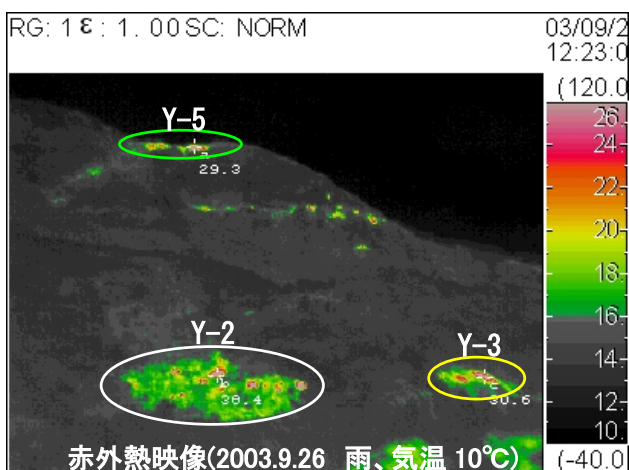
※沼ノ平(V-2)及び火口壁(Y-2)の噴気温度は、1965年7月の観測開始以降、ほぼ一定しています。



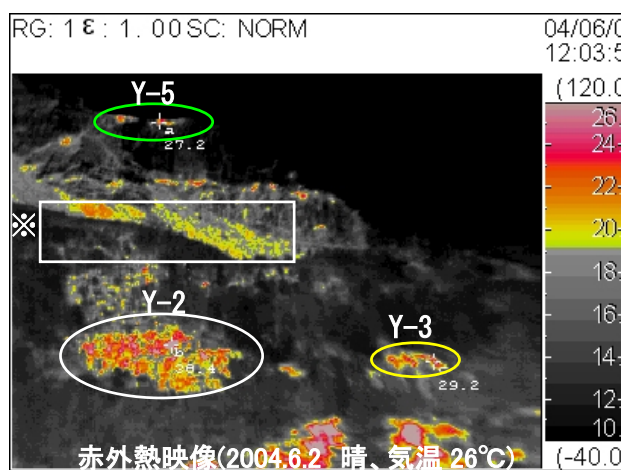
赤外熱映像観測点図



可視画像(2004年6月2日撮影)



赤外熱映像(2003.9.26 雨、気温 10°C)



赤外熱映像(2004.6.2 晴、気温 26°C)

火口壁噴気地帯 (Y-2, 3, 5) の可視画像と赤外熱映像解析図

(左下:2003年9月26日、右下:2004年6月2日)

※ 2004年6月の赤外熱映像解析図に示された四角の部分は、日射の影響によるもので、この部分を除くと、前回(2003年9月26日)の解析結果と比較し、地熱地帯の面積に変化はありませんでした。